



JAF 公認準国内競技



2026年 JAF 東日本ラリー選手権 第 4 戦

2026年JMRC東北ラリーシリーズ 第 2 戦

2026年 XCR スプリントカップシリーズ 第 3 戦

第44回どんぐりハチ公ラリー



@大館市

特別規則書

後援: 秋田県大館市

協力: JMRC 東北ラリー部会

2026 年 5 月 17 日

どんぐりハチ公ラリー組織委員会

目次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称.....	2
第3条	競技の格式	2
第4条	競技種目	2
第5条	開催日程および開催場所	2
第6条	競技会本部（HQ）	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組 織.....	3
第10条	参加申込受付期間	4
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	4
第12条	保 險.....	6
第13条	音量規制.....	6
第14条	参加車両、クラス区分、参加資格、参加台数について.....	6
第15条	参加受理、参加確認について	6
第16条	参加者への公示および指示について	6
第17条	レッキの実施方法	6
第18条	公式車両検査.....	7
第19条	タイヤ、ホイール及びチェーン	7
第20条	安全ベルト	7
第21条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	7
第22条	タイムコントロール.....	7
第23条	スペシャルステージ.....	7
第24条	整備作業.....	8
第25条	燃料補給および充電.....	8
第26条	賞 典.....	8
第27条	競技会の成立、延期、中止、または短縮.....	8
第28条	本規則の施行.....	8
付則1.	アイテナリー	9
付則2.	レッキのスケジュール.....	10
付則3.	CRO コンペティターリレーションオフィサー	11
付則4.	HQ 周辺図.....	12
付則5.	信号灯によるスタート手順	13
付則6.	ラリープレートおよび広告	14

大会告知

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、本年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定、東日本ラリー選手権統一規則書、JMRC関東・JMRC東北ラリー統一規則、XCR スプリントカップシリーズ シリーズ規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム

日 時	アイテム	場 所
5月20日(水)		
9:00～	参加申込受付開始	
5月31日(日)		
～17:00	参加申込受付締切り	
6月13日(土)		
6:30	ラリー本部(HQ)開設	大館市比内総合支所 会議室
7:00～7:30	レッキ受付(時間厳守)	大館市比内総合支所 玄関
7:00～10:00	レッキ開始～終了	
9:00～10:45	参加確認(書類検査)	大館市比内総合支所 玄関
9:30～10:45	公式車両検査	サービスパーク
10:45～	第1回審査委員会	ラリーHQ
11:00～	開会式・ドライバーズブリーフィング	大館市比内総合支所 玄関
11:00	スターティングリスト発表	ラリーHQ 公式掲示
11:30	ラリースタート (Sec1)	サービスパーク
16:05(予定)～	フィニッシュ	サービスパーク
17:30(予定)	暫定結果発表	ラリーHQ 公式掲示板
18:00(予定)	表彰式	大館市比内総合支所 玄関
19:00	ラリー(HQ)閉鎖	

第2条 競技会の名称

2026年JAF東日本ラリー選手権 第4戦
2026年JMRC東北ラリーシリーズ 第2戦
2026年XCR スプリントカップシリーズ 第3戦
第44回どんぐりハチ公ラリー

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内競技、JAF公認番号 2026-6103号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

第5条 開催日程および開催場所

2026年6月13日(土)の1日間
コースは秋田県大館市周辺 約53km

第6条 競技会本部（HQ）

所在地：〒018-5701

秋田県大館市比内町扇田字新大堤下93番地6

大館市役所比内総合支所

HQ開設時間 6月13日（土） 6：30～19：00

HQレイアウト図は細則4）に示す

第7条 コース概要

スペシャルステージ：ダート（一部舗装）

総走行距離： 53.1km（予定）

スペシャルステージの合計距離：26.2km（予定）

スペシャルステージの数：5

セクションの数：2

レグの数：1

第8条 オーガナイザー

JAF加盟クラブ 05002 どんぐりスポーツカークラブ秋田（略称：DSCC-A）

第9条 組織

1. 大会役員

- ・ 大会名誉会長： 石田 健佑（大館市長）
- ・ 大会名誉顧問： 福原 淳嗣（衆議院議員）
- ・ 大会名誉顧問： 鈴木 洋一（秋田県議会議員）
- ・ 大会会長： 山本 朗（DSCC-A）

2. 組織委員会

- ・ 組織委員長： 山本 朗（DSCC-A）
- ・ 組織委員： 立川 敬士（DSCC-A）
- 高橋 亘（DSCC-A）

3. 競技会主要役員

3.1) 競技会審査委員会

- ・ 審査委員長： 仲野 次郎（RTGP）
- ・ 審査委員： 椎沢 宏之（CMSC青森）

3.2) 競技役員

- ・ 競技長： 宮城 孝仁（DSCC-A）
- 副競技長： 長井 世幸（DSCC-A）
- ・ コース委員長： 羽沢 政紀（DSCC-A）
- 副コース委員長： 加藤 豊（DSCC-A）
- ・ 計時委員長： 蛭名 和則（DSCC-A）
- 副計時委員長： 羽沢 政紀（DSCC-A）
- ・ 技術委員長： 菅原 智志（DSCC-A）
- 副技術委員長： 佐々木 洋（DSCC-A）
- ・ 事務局長： 長井 世幸（DSCC-A）
- 事務員： 羽沢 政紀（DSCC-A）
- 蛭名 和則（DSCC-A）

3.3) コンペティターズリレーションズオフィサー

- ・ CRO： 古川 金美（SCCB青森）

第10条 参加申込受付期間

- ・受付開始：2026年 5月20日（水） 9：00
- ・受付締切：2026年 5月31日（日） 17：00

第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

1) 事務局：どんぐりスポーツクラブ秋田

所在地：〒017-0872 秋田県大館市片山町3丁目2-10(有)東京ラジエーター大館 内

担当者名：長井世幸

TEL：0186-43-3481（土日・祝日を除く 10:00～17:00） FAX：0186-43-3814

E-Mail：hachikourally@gmail.com

URL：https://dscc-a.o-date.jp

2) 申し込み方法

下記、1、2いずれかの方法で申し込むこと。

1. 参加申し込みフォームから必要事項を入力し送信する。

URL：https://dscc-a.o-date.jp/contestentry/

2. 所定の用紙に必要事項を記入し、それぞれ署名捺印の上、以下の参加料・登録料を添えて参加受付期間内に下記までに申込む。提出書類は電子メールで参加受付期間中に送付しなければならない。

フォームまたは電子メール以外の申込は事務手数料として2,000円の負担を課す

①提出書類

- ・ 参加申込書（電子データ）
- ・ 車両申告書
- ・ ドライバー、コ・ドライバーの競技者ライセンスと運転免許証の写し
※マイナンバーカードに統合し運転免許証が無い場合は、番号が分かる画像
- ・ 対人、対物、搭乗者保険（第12条を満足する競技用保険証、見舞金制度等登録証）の写し
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること
- ・ 自動車検査証（写し）※電子化された車検証の場合は自動車検査証記録事項の写し
- ・ 参加申込明細書
- ・ 車載カメラ使用申請書（車載カメラを使用する場合）
- ・ サービス申込書
- ・ 誓約書（誓約書のみ、参加確認での提出を認める）

②電子データ、画像データ

- ・ 送付先メールアドレス：hachikourally@gmail.com
- ・ 件名：ハチ公ラリー申込書送付の件
- ・ 添付画像ファイル形式：
JPEGやBMPなどWindows10に標準搭載されているソフトで表示できる形式とすること
- ・ 本文に明記すべき項目：
ドライバー氏名、コ・ドライバー氏名、参加車両名称
- ・ 電子書類に使用するフォント：
Windows10に標準搭載されているフォントとすること。

3) 参加料

3.1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ

55,000円／1台

※本料金にはレッキ費用、道路補修費用、参加車両1台分のパドック使用料を含む。

※本料金には宿泊・食事代は含まれない。

※以上の他、JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第14条 参加費割増に従う。

※JMRC 東北ラリーシリーズのポイント付与条件については JMRC 関東・JMRC 東北ラリー

統一規則の第31条を参照すること。

3.2) XCR スプリントカップシリーズ

55,000円／1台

※本料金にはレッキ費用、道路補修費用、参加車両1台分のパドック使用料を含む。

※本料金には宿泊・食事代は含まれない。

4) サービスカーおよびサービス員について

希望する場合は所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申込みこと。

1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申請すること。

登録のない車両はサービスパークには進入できない。

サービス員の登録無しにサービスパーク内での作業は出来ない。

サービス員の宿泊・食事代は各自手配のこと。

5) パドックについて

参加車両1台に対し5m×5mのパドックを設ける。このエリアの使用料は参加料に含まれる。他の参加者と隣接させてほしい等の要望があれば参加申請のコメント欄等に記載のこと。

なお、車両全長が5mを超える車両については、6.5m×5mのパドックを設ける。

上記以外の追加エリアを希望する場合は2.5m×5mをひと区画として参加申請とし、必要数を申し込むこと。その場合、ひと区画あたり**5,000円**を参加料に加えて支払うこと。

6) 参加申込締め切り後の参加申請について

事務局が許可した場合は参加を認める。その場合2,000円の事務手数料を必要とする。

7) 参加受理後の申し込み内容の変更について

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第17条 クルーおよび参加車両の変更に従う。

なお、変更を受理した場合2,000円の事務手数料を必要とする。

8) 支払い方法

7.1) 銀行口座振り込み

下記のゆうちょ銀行振替口座へ送金のこと。

※ゆうちょ銀行（郵便局）から送金の場合

振替口座02280-1-75251 加入者名 どんぐりスポーツカークラブ秋田

※ 払込取扱票を使って払い込む場合、通信欄には、送金の金額内訳を明記すること。

※ 電信窓口払込み・口座間送金の場合申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内訳を同封すること。

※ゆうちょ銀行（郵便局）以外の金融機関から送金の場合

銀行名 **ゆうちょ銀行** 金融機関コード **9900**

店名 **二二九 店（ニニキユウ店）** 店番 **229**

預金種目 **当座 預金** 口座番号 **0075251**

口座名義 **トングリスポーツカークラブ アキタ**

※ 申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内訳を同封すること。

※ 振込み手数料は申込者の負担とする

※ 振込み人名義は参加者とする

※ 申込期間内に振込みが確認された場合のみ、正式申込とみなす

7.2) 現金書留

送り先：11条 1) 事務局まで

※ 申込期間内の消印のみ、正式申込とみなす

7.3) 大会当日の参加確認での現金支払い

申込期間内に事務局まで連絡すること。

第12条 保 険

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第13条 保険に従う。

ただし、対物補償額を鑑み、全国ラリー共済の使用を強く推奨する

第13条 音量規制

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第7条 音量規制に従う。

第14条 参加車両、クラス区分、参加資格、参加台数について

1) 参加車両

1.1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第2条 参加車両に従う。

1.2) XCR スプリントカップシリーズ

XCR スプリントカップシリーズ シリーズ規定 第2条 参加車両に従う。

2) クラス区分

2.1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ

東日本ラリー選手権統一規則 第3条クラス区分に従う。

JMRC 東北ラリーシリーズのクラス分けも上記に準じ、ダブルタイトルとする。

2.2) XCR スプリントカップシリーズ

XCR スプリントカップシリーズ シリーズ規定 第3条 クラス区分に従う。

2.3) オープンクラスを新たに設ける。排気量区分は問わず、タイヤも規制しないが、安全装備については主催者に確認のうえ申し込むこと。

3) 参加資格

3.1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第11条 参加資格に従う。

3.2) XCR スプリントカップシリーズ

XCR スプリントカップシリーズ シリーズ規定 第4条 参加資格に従う。

4) 参加台数

総参加台数は75台までとする。なお、参加受理については前年選手権出場者を優先して選考を行う。

第15条 参加受理、参加確認について

1) 参加受理

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第12条 参加申込方法および参加受理に従う。

2) 参加確認

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第16条 参加確認に従う。

第16条 参加者への公示および指示について

ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定第4条 公式書類に従う。

なお、本競技会は公式掲示板として Sportity を採用する。(イベントパスワード：B2DC26)

附則4HQ 周辺図で示した場所にも公式掲示板を置くが、Sportity を優先とする。

第17条 レッキの実施方法

1) 6月13日(土)、オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

2) 本競技会に使用されるコースは、上記1)において行われるレッキ以外、自動車(二輪も含む)による練習走行を禁止する。発覚した場合は道路補修料(50,000円)を徴収すると共に競技会審査委員会に報告される。

3) レッキには本競技会の参加車両での走行も認める。

- 4) レッキの間、車両にはレッキ用カープレートを貼付け、交通法規を遵守して走行すること。さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。尚、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。

第18条 公式車両検査

ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定に従う。灯火類の確認はレキ中に行う場合もある

第19条 タイヤ、ホイール及びチェーン

1) タイヤの種類

- 1.1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ
一般市販ラリータイヤとする。 使用タイヤに疑問がある場合は主催者に確認し許可を受けて使用する事。

- 1.2) XCR スプリントカップシリーズ

XCR スプリントカップシリーズ シリーズ規定 第2条 参加車両 指定タイヤに従う。

2) タイヤ、ホイールのサイズ

- 2.1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ
東日本ラリー選手権統一規則 第4条に従う。

- 2.2) XCR スプリントカップシリーズ

XCR スプリントカップシリーズ シリーズ規定 第2条 参加車両 指定タイヤに従う。

※オープンクラスについてはサイズによる制限は設けない。

第20条 安全ベルト

- 1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ
東日本ラリー選手権統一規則 第5条に従う。

- 2) XCR スプリントカップシリーズ

XCR スプリントカップシリーズ シリーズ規定 第2条 参加車両に従う。

第21条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

本競技会では、セレモニアルスタート、セレモニアルフィニッシュは設けない。

第22条 タイムコントロール

- 1) ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定 第25条 タイムコントロールにおけるチェックインの順に従い行う。
- 2) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 3) TC2A、TC2B、および TC5A は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

第23条 スペシャルステージ

- 1) ラリー競技開催規定：スペシャルステージラリー開催規定に従い行う。
- 2) スタートは原則、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とするが、安全を鑑み、変更する場合がある
- 3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際

はスペシャルステージラリー開催規定 第26条6に従い行う。

- 4) 本競技会では付則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。

第24条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 2) 整備作業は、サービスパークでのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない（コントロールエリアおよびパークフェルメは除く）。
- 3) サービスパークには競技参加車両、および事前に申請のあったサービス車両以外は入場出来ない。
- 4) 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、サービスパークの美化に努めること。
- 5) サービスパークにおいては、いかなる車両も20Km/hを越えて走行してはならない。

第25条 燃料補給および充電

燃料については一般のガソリンスタンドで市販されている燃料のみを使用可能とし、その燃料に含まれていない添加剤の使用は認めない。なお、本競技会では競技中の給油は認めない。

第26条 賞典

- 1) JAF 東日本ラリー選手権、および JMRC 東北ラリーシリーズ
各クラス 1位～3位 メダル(JAF) 楯、副賞
 4位～6位 楯、副賞
- 2) XCR スプリントカップシリーズ
各クラス 1位～3位 楯、副賞。

JAFメダルを除き、参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典台数は、参加受理書発送時に公式通知にて明示される。

第27条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

JMRC 関東・JMRC 東北ラリー統一規則の第30条 競技会の成立、延期、中止、または短縮に従う。

第28条 本規則の施行

本規則は2026年5月18日より実施する。

2026年5月18日
どんぐりハチ公ラリー組織委員会

第44回どんぐりハチ公ラリー

ITINERARY



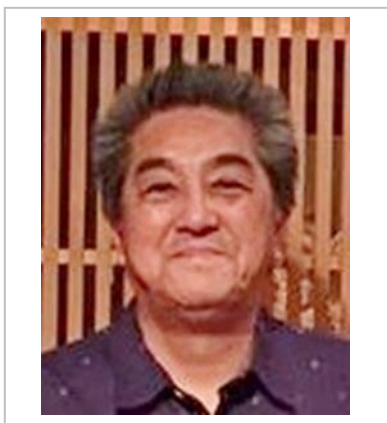
Ver.1.0.0

TC	Locathion	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time.	First car due
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	1号車予定時刻
TC 0	比内支所	-	-	-	-	11:30
TC 1	中山		3.828	3.828	0:20	11:50
SS 1	中山1	4.563	-	-		11:53
TC 2	中山		4.484	9.047	0:40	12:33
SS 2	中山2	4.563	-	-		12:36
TC2A	サービスパークイン		4.639	9.202	0:30	13:06
	サービス				0:30	
TC2B	サービスアウト、リグループイン		-	-		13:36
	※ TC2A、およびTC2Bの早着はペナルティの対象としない					
	リグループ				0:15	
TC2C	リグループアウト		-	-		13:51
TC 3	山館		2.500	2.500	0:15	14:06
SS 3	山館1	5.706	-	-		14:09
TC 4	山館		3.429	9.135	0:40	14:49
SS 4	山館2	5.706	-	-		14:52
TC 5	山館		3.429	9.135	0:40	15:32
SS 5	山館3	5.706	-	-		15:35
TC 5A	パルクフェルメイン		3.909	9.615	0:30	16:05
	※ TC5Aの早着はペナルティの対象としない					
TOTAL		26.244	26.218	52.462		

付則 2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

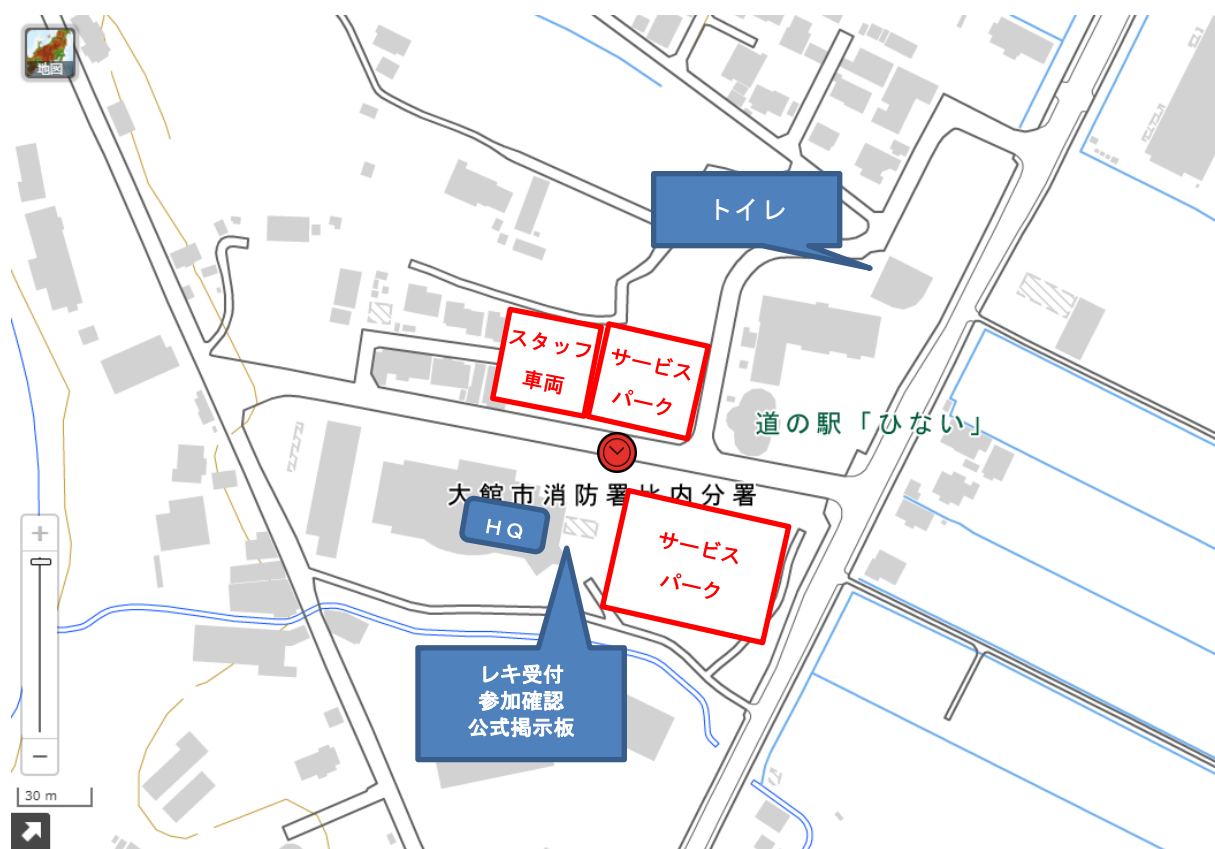
付則 3. CRO コンペティターリレーションオフィサー



氏 名 古川金美
携帯電話 別途、資料にて告知

CRO 行動スケジュール
終日、HQ 周辺

付則 4. HQ周辺図

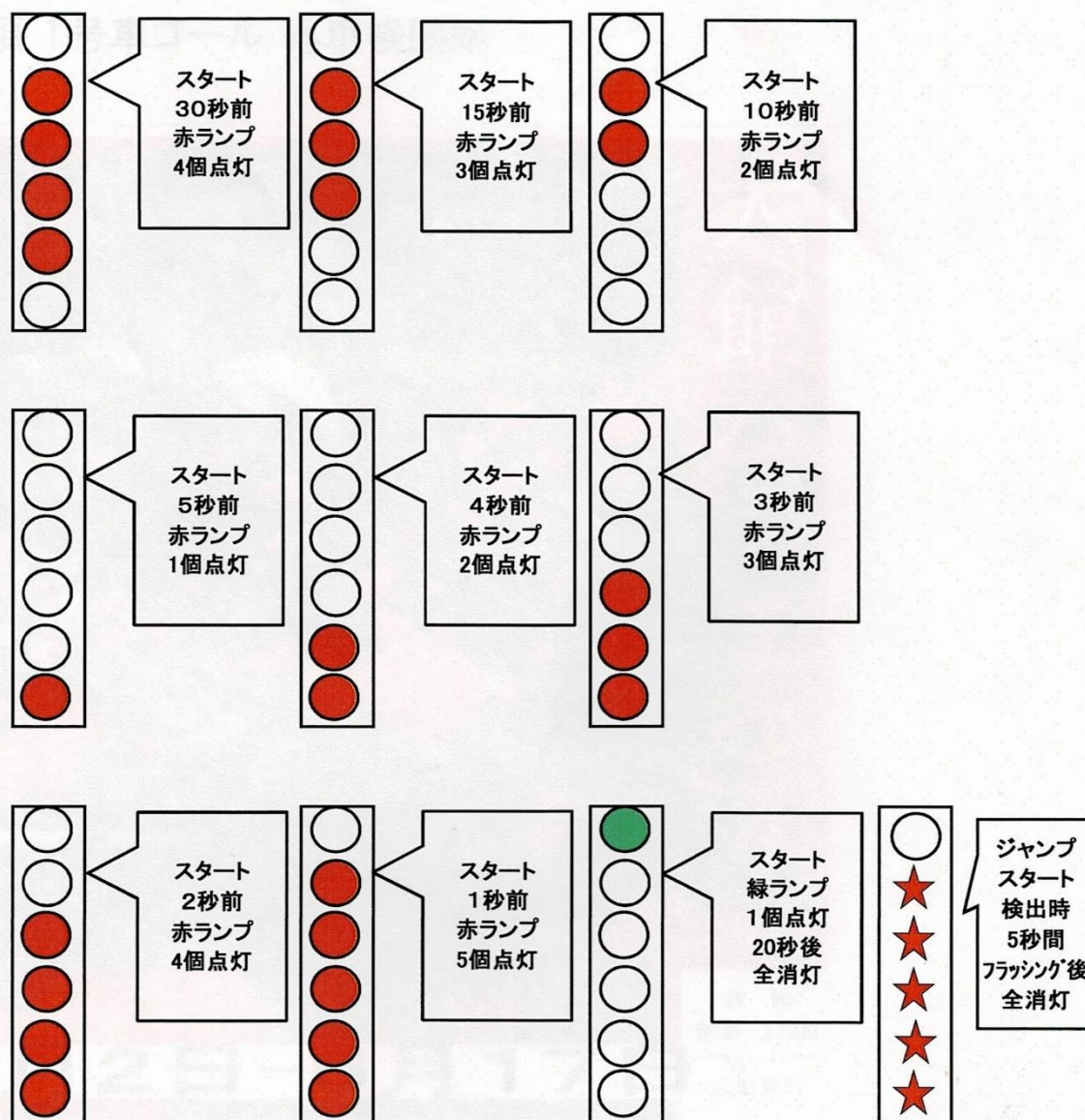


付則 5. 信号灯によるスタート手順

スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。



●フライング検知

スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が**点滅**する。

- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で
30秒－10秒－5秒－4秒－3秒－2秒－1秒の順にカウントダウンをする。

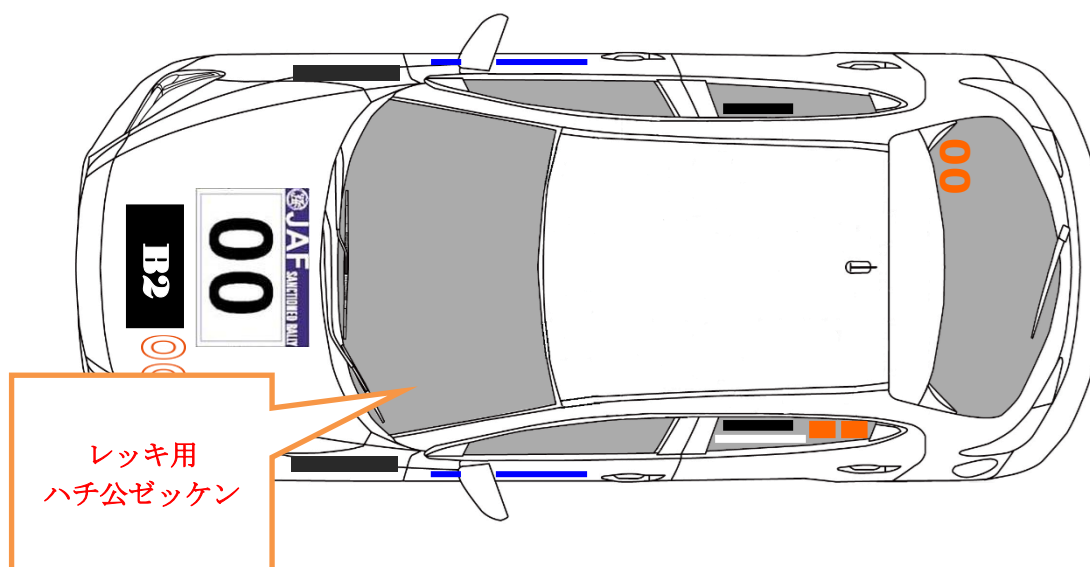
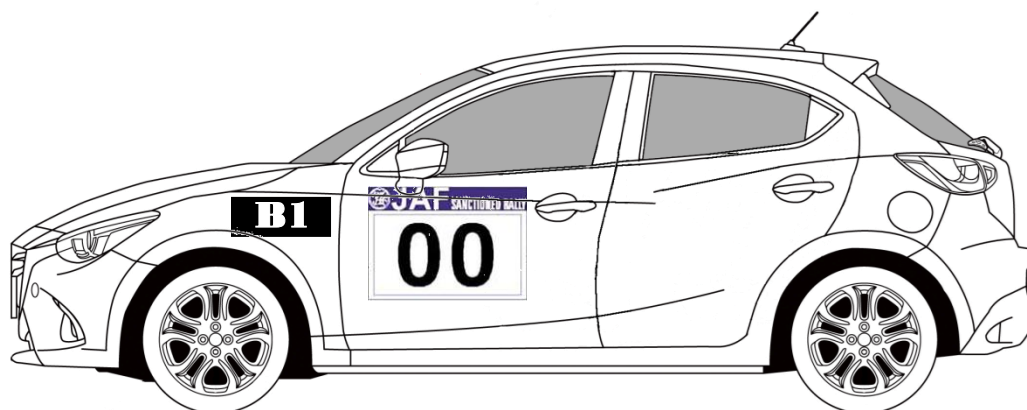
付則 6. ラリープレートおよび広告

J A F ラリープレート : 左右ドアの計 2 枚

J A F 公認ラリー

競技会之証 : 左リアーウィンドウの目視可能な場所

レッキ用プレート : フロントウィンドウ左内側先端



**レッキ用ハチ公ゼッケン以外の貼り付けは、
レッキ終了後に行ってください。**

7. スーパースペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを設けない。

8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。